別添３

バーチャル・エンジニアリング補助金

（船舶産業製造工程最適化推進事業費補助金）

提案書様式

**提案書の記入方法・留意事項**

・あらかじめ「バーチャル・エンジニアリング補助金　募集要領」の内容を確認してください。

・提案書様式は、日本語で作成してください。また、**黒字**で記入してください。

・**赤字**の記述は留意事項及び記載例です。**赤字の記載をすべて削除**した上で提出してください。

・最終頁の提案受理票は、国土交通省から提案事業者に対して返送するためのものです。赤字箇所のみを記入して提案書と併せて提出してください。

・募集期間終了後の再提出は認められません。提出前に内容の誤りや書類に不備等がないかを確認してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 受付番号 |  |

国土交通省　宛

（国土交通省記入欄）

船舶産業製造工程最適化推進事業費補助金

提案書

|  |  |
| --- | --- |
| 事業の名称 | ○○の技術開発 |
| 提案事業者の名称 | ○○株式会社 |
| 部署 | ○○部 |
| 役職 | ○○部長 |
| 氏名（ふりがな） | ○○　○○（○○　○○） |
| 所在地 | 〒000-0000  ○○県○○市○○ |
| 連絡先 | 電話番号： |
| e-mail　： |
| 事業の実施場所  （複数ある場合はすべて記載） | ○○工場（○○県○○市） |
|  |
|  |
|  |

（共同提案でない場合は下表の記入は不要）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 共同提案事業者 | 名称 | ○○株式会社 | |
| 部署 | ○○部 | |
| 役職 | ○○部長 | |
| 氏名（ふりがな） | ○○　○○（○○　○○） | |
| 所在地 | | 〒000-0000  ○○県○○市○○ |
| 連絡先 | | 電話番号： |
| e-mail　： |
| 事業の実施場所  （複数ある場合はすべて記載） | | ○○工場（○○県○○市） |
|  |
|  |
|  |

・共同提案の場合は、共同提案事業者に関する情報を記入してください。共同提案事業者が２者以上の場合は欄を追加し記入してください。

# １．提案事業者及び共同提案事業者の概要

・提案事業者及び共同提案事業者について説明してください。製造している製品等の説明を含めてください。

・事業を遂行するための技術的能力、事務処理能力及び管理体制について説明してください。過去の技術開発事業等の実績や、保有する設備、システム等について記載することができます。

**２．背景及び課題**

・本事業に関する背景と解決しようとする課題を記載してください。

・必要に応じて図や写真等を使用してください。

**３．事業の内容**

・本事業によって行う技術開発又は実証の内容を詳しく記載してください。

・できる限り図や写真等を使用してください。

・本事業で利用するデジタルデータの取得・蓄積の方法について詳しく説明してください。

・デジタルデータをどのように活用して、どのように現行の人の動き、物の流れ、設備の動作、業務の方法、手順等を変えるのかについて詳しく説明してください。

**４．目標**

・本事業によって実現を目指す業務の効率化の内容を記載してください。

・本事業によって達成を目指す定量的な目標値を記載してください。定量的な目標値を設定できない場合は、その理由及び定性的な目標を記載してください。

・目標値を設定した根拠をできる限り詳しく記載してください。

・必要に応じて図や写真等を使用してください。

**５．手引書等の作成**

・本事業で得られた成果を提案事業者又は共同提案事業者の業務に反映するため、本事業の一部として作成を予定している従業員に対する指示、教育等を行うための手引書等について説明してください。

**６．事業の新規性・革新性**

・本事業の新規性・革新性について説明してください。

・本事業における新たな技術要素・発想や、これまでに十分に確立されていなかったことを説明してください。

**７．成果の普及**

・本事業の成果を活用し得る提案事業者又は共同提案事業者以外の企業の範囲について説明してください。

・本事業の成果を当該企業に普及させる具体的な方法、普及する企業の見込み及びスケジュールの見込みを記載してください。

**８．事業計画**

・下記の例を参考に、事業のスケジュール等を記載してください。

・必要に応じて計画表の拡張を行ってください。複数ページにわたっても構いません。

**（例　示）**上段　＊＊＊：予算額　単位：百万円

　　下段　（　）内：人数　単位：人・日

**● 全体計画：**

|  |  |
| --- | --- |
| **項目** | **令和６年度** |
| 1. **○○○の開発**   4  （3・20）   1. ○○○の計画策定 2. ○○○の試作 3. ○○○の実証 4. データ評価 5. **△の開発/現場実証**   **【○○研究所に委託】**   1. ○○○の計画策定 2. ○○○の試作 3. ○○○の実証 4. データ評価 5. **開発物の統合・実証** 6. **システム改良** 7. **報告書作成** | ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  3  （3・10） |
| **事　業　費**  **合　　計** | ***＊＊＊***  ***（＊）*** |

**●会社ごとの計画（*○○株式会社*）**

|  |  |
| --- | --- |
| **項目** | **令和６年度** |
| 1. **○○○の開発** 2. ○○○の計画策定 3. ○○○の試作 4. ○○○の実証 5. データ評価   **2. 開発物の統合・実証**  **3. システム改良**  **4. 報告書作成** | 4  （3・20）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊） |
| **事　業　費**  **合　　計** | ***＊＊＊***  ***（＊）*** |

**●会社ごとの計画（*○○研究所*）**

|  |  |
| --- | --- |
| **項目** | **令和６年度** |
| 1. **△△△の開発** 2. △△△の計画策定 3. △△△の試作 4. △△△の実証 5. データ評価   **2. 開発物の統合・実証**  **3. システム改良**  **4. 報告書作成** | 3  （3・10）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊） |
| **事　業　費**  **合　　計** | ***＊＊＊***  ***（＊）*** |

**９．事業の実施体制**

・下記の例を参考に、事業の実施体制を記載してください。

**プロジェクト全体統括者**

**・所属：○○造船株式会社**

**・役職名：□□グループ長**

**・氏名：　＠＠　＠＠＠**

共同提案事業者

代表法人

××株式会社

・事業実施場所：

○○センター（●●県●●市）

・担当事業内容：

○○技術の開発

・実施体制：XX人

・責任者：役職名/氏名

○○造船株式会社

・事業実施場所：

◇◇事業所（●●県●●市）

・担当事業内容：

○○の開発/現場実証

・実施体制：XX人

・責任者：役職名/氏名

共同技術開発/実証

(該当あれば)

委託

(該当あれば)

委託

(該当あれば)

（一財）◎◎研究所

・技術開発実施場所：

＊＊研究室（東京都●●市）

・担当事業内容：

＊＊データベースの構築

・実施体制：XX人

・責任者：役職名/氏名

◎◎システム株式会社

・事業実施場所：

＊＊研究室（東京都●●区）

・担当事業内容：

＊＊データ連携システムの開発/導入サポート

・実施体制：XX人

・責任者：役職名/氏名

（注）各法人毎に、研究実施場所、技術開発テーマを記載すること。

# １０．事業経費

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **目** | **目の細分** | **算　出　根　拠** | **金額**  （千円） | **目小計**  （千円） |
| （１）施設費 | | ・○○工事費＝ 10,000千円 | 10,000 | **10,000** |
| （２）機械装置費 | | ・サーバー購入費＝ 4,000千円  ・試験器借用費（一式）  ＝1,000千円 | 5,000 | **5,000** |
| （３）工具器具備品費 | |  | 0 | **0** |
| （４）材料費 | |  | 0 | **0** |
| （５）使用料 | |  | 0 | **0** |
| （６）プログラム取得費 | | ・ソフトウェア改良費＝6,000千円  ・データ連携システム購入費  　　　　　　　　　＝10,000千円 | 16,000 | **16,000** |
| （７）直接人件費 | 技術開発職員給与 | ・○○の技術開発  40千円×180人･時＝7,200千円  ・○○の実証試験  40千円×20人･時＝800千円 | 8,000 | **9,000** |
| アルバイト給与 | ・データ処理  1千円×1000人･時＝1,000千円 | 1,000 |
| （８）外注費 | 委託費 | ・データベース構築委託費  ＝20,000千円 | 10,000 | **10,050** |
| 役務費 | ・翻訳費＝50千円 | 50 |
| （９）その他 | 旅費 | 50千円×10人･回＝ 500千円 | 500 | **550** |
| 会議費 | 1千円×50人･回＝ 50千円 | 50 |
| その他 |  | 0 |
| **合　計** | | | **50,600** | **50,600** |
| **補助対象経費申請予定額（合計金額の１／２以内）** | | | **25,300** | **25,300** |

**令和６年度　事業経費見込み**

・記載例に準じて費用の内訳を記載してください。

・８．事業計画と項目名を対応させてください。

・補助金を受けることを前提として、補助金の対象となる経費のみ掲載してください。

・必要に応じて行を追加して記載ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 受付番号 | （国土交通省記入欄） |

提案事業者名　　　：○○○○株式会社

担当者の部署・役職：○○部　○○部長

担当者氏名　　　　：○○ ○○　殿

国土交通省 海事局 船舶産業課

〒１００－８９１８

東京都千代田区霞が関２丁目１番３号

電　話　０３－５２５３－８６３４（直通）

船舶産業製造工程最適化推進事業費補助金

提案受理票

船舶産業製造工程最適化推進事業費補助金について、以下の事業の提案資料を受領いたしました。

事業の名称：○○の技術開発